

成長する外食市場、増加する日本の外食産業の現地進出、高いICT普及率
進出の好条件がそろうシンガポールで、飲食店情報検索サイトを開設

シンガポール人や現地の日本人、観光客などに向けた飲食店情報検索サイト 「ぐるなびシンガポール」を開設

■開設日:2012年10月8日(月)

■URL:<http://www.gnavi.com.sg/>

株式会社ぐるなび(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:久保証一郎、以下ぐるなび)は、高い経済成長を続けるシンガポールで、シンガポール人や現地の日本人及び観光客に向けた飲食店情報検索サイト「ぐるなびシンガポール」(現地での名称「GURUNAVIぐるなび」)を、10月8日(月)に開設いたします。

ここがPOINT!

- 外食市場は成長中、日本の外食産業の現地進出も増加しており、好条件がそろう
- 高いインターネット普及率を背景に、ネットによるお店探しのライフスタイル化を目指す
- 今後のアジア展開のモデルケースになりうる

高い経済成長を続けるシンガポールでは、外食市場も毎年拡大しており、2010年には約62億シンガポールドル(日本円で約4,000億円)となっています。日本人の在住者は2万5000人、年間の日本人渡航者は60万人に上り、現地に進出する日本の外食産業も増加傾向にあります。また、インターネットの普及率も高く、特にスマートフォンの普及率は世界最高水準の90%を誇り、飲食店等でのWi-Fiの普及も進んでいます。

好条件がそろう中、ぐるなびは、外食の“オフィシャルサイト”として日本で築き上げてきたノウハウや仕組みを生かし、シンガポール人や現地の日本人及び観光客向けに、飲食店情報検索サイト「GURUNAVIぐるなび」を10月8日(月)に開設いたします。

本サイトは当初、日本人在住者向け人気フリーペーパー『マンゴスティン倶楽部』、『AsiaX』から飲食店情報の提供を受け、約3,700店(うち約1,000店がPR文や写真、メニュー等の詳細情報を掲載)を紹介。

今後は、ぐるなびの特徴である、飲食店の正確かつリアルタイムな“きょうの情報”を発信することで利用者を増やし、掲載店の拡大を図ります。

またシンガポールではスマートフォン(特にiPhone)の普及率が非常に高いことから、まずはiPhone所有者向けのサービスをスタートさせ、徐々にPCやAndroid端末にも拡大させていく予定です。

言語は日本語と英語の2カ国語のみ切替可能ですが、中国語にも順次対応する予定です。

ぐるなびは、今回のシンガポールへの進出が、今後アジア展開していく上での重要なモデルケースになるものと考えています。

サイト概要

サイト名: GURUNAVI ぐるなび
 URL: <http://www.gnavi.com.sg/>
 開設日: 2012年10月8日(月)
 掲載店舗数: 約3,700店(うち約1,000店が詳細情報)
 ターゲット: シンガポール人、現地の日本人及び外国人、シンガポールを訪れる観光客 など
 サイト言語: 日本語、英語(2012年10月現在)
 ※中国語にも順次対応

＜本件に関するお問い合わせ先＞
 株式会社ぐるなび 総合政策室 広報
 TEL:03-3500-9700 MAIL:pr@gnavi.co.jp

英語設定時の画面イメージ(iPhone)

